

特集

松浦の秋まつり

■主な内容— Contents —

市職員の給与等を公表します……	4 ～ 5
まつうら輝（キラリ）人……	13
松浦の民話……	16
Tomorrow—明日へのバトン—……	26



特集 松浦の秋まつり

10月から11月にかけて、市の特産物のPRやまちおこしなどを目的に、各地でさまざまなお祭りやイベントが開催されました。今月号ではその中のいくつかを紹介します。



【第14回松浦おさかなまつり

10月16日・松浦魚市場

(松浦魚市場協会主催)・写真①

まつりでは、鮮魚などの即売や魚のつかみどり、マグロの解体実演、魚の模擬セリなどが行われました。

魚のつかみどりには、小学生300人が参加。子どもたちは、タイやハマチなどが入った水槽に入り、笑顔で魚を追いかけました。

【第10回松浦水軍まつり

10月30日～31日・市役所周辺

(まつり実行委員会主催)・写真②

オープニングではまつり実行委員会の小松英史会長が勇壮な武者姿で登場し開会を宣言。ステージでは、なにわブラックペッツパズによるゴスペル、髭男爵によるお笑いステージのほか、松浦やかとこ大使の選彰式、お楽しみ抽選会、物産の展示即売、YOSAKOIダンスなどが行われました。

【第17回鷹島モンゴル祭り

11月6日・鷹島モンゴル村

(同実行委員会主催)・写真③

祭りには、日本相撲協会大島部屋の大島親方や旭天鵬関らモンゴル出身力士を招き、来場者と触れ合ったほか、保育園児によるオープニングショーやよさこい踊り、元寇太鼓演奏などで賑わいました。

【第8回コスモス畑の収穫祭

11月7日・御厨町田代地区

(田代地区グリーン・ツーリズム研究会主催)・写真④

会場には、野菜や新米などの直売所が設けられたほか、イモもちの無料配布やフォトコンテストなどが行われ、来場者たちは、約50万本のコスモスと秋の味覚を楽しんでいました。

【第14回福島一周わいわいフェスタ2010

11月7日・福島町

(福島陸上協友会主催)・写真⑤

イベントには、約1200人が参加し、福島港バス停前をスタート・ゴールとした福島一周13・15kmのコースを、思い思いの速さで歩いたり走ったりしながらゴールを目指しました。

ゴール後、選手には食生活改善推進連絡協議会福島支部(梶原貞子支部長)から豚汁などが振る舞われました。

【第25回福島ふるさと祭り

11月14日・福島総合運動公園一帯

(同祭り懇話会主催)・写真⑥

祭りでは、出店コーナーのほか、ステージショー、土谷浮立の披露、宝くじ抽選などが行われました。

恒例の福島和船櫓漕ぎ大会には、4つの部門に24チーム約1600人が参加。櫓漕ぎの技術とチームワークを競いました。上位の結果は次の通りです。

〈職場職域対抗〉①肥前福島釣りクラブ

②ファイヤーズ ③端壮年会

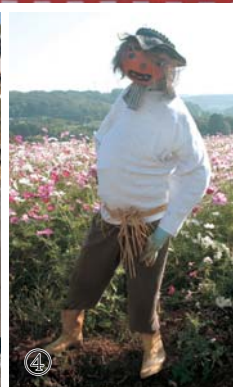
〈地区対抗〉①端 ②チーム里 ③里クラブ

〈ジュニア対抗〉①播磨釜「男組」

②伊万里釜子供会A ③伊万里釜子供会B

〈レディース対抗〉

①セブンスターズ ②ふくしま咲爛舞隊



【今福】10月15日 今福神社（写真イ）
今福港お祭り広場での奉納演舞で披露された今福常若隊による「和一处」。今年は松浦東高の「和一处」もあり、最初で最後の今福常若隊と東高の競演に会場は盛り上がりを見せました。また今福保育園児によるマーチングや踊り、今福小学校児童によるソーラン節も披露されました。

10月から11月にかけて、無病息災と地域の発展・繁栄を願って、各地でくち行事（各神社の秋の例大祭）が行われました（取材できたもののみを掲載）。

松浦のくんち



【志佐】10月26日 淀姫神社（写真ハ）
920年以上の歴史があり、県内で唯一伝わる流鏝馬神事。流鏝馬は五穀豊穡と安寧を祈念して執り行われる神事です。また、馬が巻き起こす風に当たると無病息災、外れた矢を拾うと良縁に恵まれるといわれています。この日は、北風が強く大変寒い中にもかかわらず多くの人が詰め掛け、矢が的に当たると歓声が沸き起こっていました。

【御厨】10月17日 姫神社（写真ロ）
御厨町内7カ所で披露された御厨蛇踊り保存会による蛇踊り。今年は子蛇2体を新調し、初披露目の場となりました。

市職員の給与等を公表します

○問合せ先 まちづくり推進課人事係 ☎内線323

市では、職員の給与、人事行政の運営などについて市民の皆さんに理解を深めてもらうため、その概要をお知らせします。

1 人件費の状況（普通会計決算）

財政的な面から職員の給与等を見たもので、人件費には職員の給料、職員手当（管理職手当、扶養手当、通勤手当、住居手当、特殊勤務手当、時間外勤務手当等）、期末・勤勉手当および退職手当、常勤および非常勤の特別職の報酬、議員の報酬等一切の人件費を含みます。

区 分	住民基本台帳人口 (平成 22.3.31 現在)	歳出額 (A)	人件費 (B)	人件費率 (B / A)
21 年度	25,836 人	17,710,739 千円	3,103,295 千円	17.5%

2 職員給与費の状況（普通会計決算）

平成 21 年度の普通会計職員の給料、職員手当、期末・勤勉手当の状況です。なお、この表の職員手当には退職手当は含みません。

区 分	職員数	給 与 費			
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計
21 年度	291 人	1,256,831 千円	178,100 千円	510,994 千円	1,945,925 千円

※職員数は、平成 21 年 4 月 1 日現在の普通会計に属する人数であり、給与費の決算額には、平成 22 年 3 月 30 日に解散した松浦地区消防組合における決算額の一部が含まれています。

3 職員の平均給料月額および平均年齢の状況 (平成 22 年 4 月 1 日現在)

一般行政職と技能労務職の平均給料月額および平均年齢の状況です。一般行政職とは、一般事務職、建築や土木などの技術職をいい、技能労務職とは、運転手、用務員などの職をいいます。

区 分	平均年齢	平均給料月額
一般行政職	41.8 歳	327,048 円
技能労務職	48.4 歳	373,951 円

4 職員の初任給の状況 (平成 22 年 4 月 1 日現在)

区 分		決定初任給	採用 2 年経過日 給料額
一般行政職	大学卒	172,200 円	185,800 円
	高校卒	140,100 円	149,800 円
技能労務職	高校卒	140,100 円	149,800 円

5 職員の経験年数別・学歴別平均給料 月額の状況 (平成 22 年 4 月 1 日現在)

区 分		経験年数 10 年	経験年数 15 年	経験年数 20 年
一般行政職	大学卒	252,200 円	290,100 円	344,600 円
	高校卒	207,000 円	252,200 円	290,100 円
技能労務職	高校卒	207,000 円	252,200 円	290,100 円

6 一般行政職の級別職員数の状況 (平成 22 年 4 月 1 日現在)

一般行政職の職員を行政職給料表上の級別に分類したものです。標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です。

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	計
標準的な 職務内容	主事補・技師補	主事・技師	係長・副主任	課長補佐・係長	課長・課長補佐	課 長	
職員数	12 人	20 人	90 人	88 人	39 人	22 人	271 人
構成比	4.4%	7.4%	33.2%	32.5%	14.4%	8.1%	100%

7 職員手当の状況(平成 22 年 4 月 1 日現在)

区 分	内 容		
期末手当 勤勉手当	期末手当	勤勉手当	
	6 月期	1.25 月分	0.70 月分
	12 月期	1.50 月分	0.70 月分
	計	2.75 月分	1.40 月分
	職制上の段階、職務の級等による加算措置 有		
退職手当	(支給率)		
	自己都合	勤奨・定年	
	勤続 20 年	23.5 月分	30.55 月分
	勤続 25 年	33.5 月分	41.34 月分
	勤続 35 年	47.5 月分	59.28 月分
	最高限度額	59.28 月分	59.28 月分
	定年前早期退職特例加算措置 (5%～50%加算)		
	※平成 22 年度までの経過措置		
	1 人当たり平均支給額		
	(平成 21 年度 19,634 千円)		
扶養手当	配偶者＝13,000 円、配偶者以外の扶養親族＝6,500 円、配偶者がいない場合の扶養親族(1 人のみ)＝11,000 円、満 16 歳～22 歳の子には 5,000 円加算		
住居手当	借家＝月額 12,000 円を超える家賃を支払っている職員に支給、家賃額＝23,000 円以下の場合家賃額から 12,000 円を控除した額(その額が 500 円未満のときは 500 円)、家賃額＝23,000 円を超える場合 11,000 円に、定められた計算により加算した額(最高支給額 27,000 円)		
通勤手当	交通機関等利用者は運賃相当額(1 カ月当たりの最高支給額＝55,000 円)、自動車等使用者には通勤距離に応じて支給 2 km 以上 60 km 未満＝ 2,000 円～23,600 円 60 km 以上＝24,500 円		

8 部門別職員数の状況と主な増減理由(各年 4 月 1 日)

職員数は一般職に属する職員数で、地方公務員の身分を保有する休職者、派遣職員などを含み、臨時または非常勤職員を除いています。一般職には教育長を含みます。

部 門	区 分	職員数		対前年 増減数	主な増減理由
		平成 21 年	平成 22 年		
普通会計部門	議会	4	5	1	機構改革に伴う 職員の再配置(観光・物産部門の推進等)
	総務	80	75	△5	
	税務	20	20	0	
	農水	30	29	△1	
	商工	15	19	4	
	土木	41	42	1	
	民生	43	43	0	
	衛生	17	16	△1	
	計	250	249	△1	
	教育部門	42	42	0	松浦市消防本部 および消防署設 置に伴う増
公営企業等会計部門	消防部門	0	61	61	
	小計	292	352	60	
	診療所	44	46	2	医師の採用
	水道	18	18	0	
	下水道	9	9	0	
	交通	4	3	△1	
	その他	31	31	0	
	小計	106	107	1	
合計		398	459	61	

9 特別職の報酬等の状況(平成 22 年 4 月 1 日現在)

給 料	市 長	期末手当	
		6 月期	12 月期
報酬	副市長	1.45 月分	1.65 月分
	議員	計	3.10 月分

10 職員の勤務時間・休日等の状況

項目	内 容	
勤務時間	午前 8 時 30 分～ 午後 5 時 15 分 (1 週間当たりの勤務 時間＝38時間45分)	業務により、左記以外の 勤務時間・休日等で勤務す る部署があります。(消防 署、診療所、図書館等)
休日	土・日曜日、祝日、年 末年始(12月29日～ 1月3日)	
休暇	条例に基づき、年次休暇、特別休暇、介護休暇等 を設けています。	

11 研修の状況

受講者は、平成 21 年度の実績(のべ人数)です。

研修区分	内 容	受講者数
階層別 研修	職階ごとの研修(監督職・中堅職 員研修等)	7 人
派遣研修	長崎県の機関、公益法人等への派 遣研修	4 人
専門研修	専門的な部門ごとの研修	47 人
独自研修	人事評価制度研修、メンタルヘルス研修等	529 人
その他	通信教育等	16 人
合計		603 人

市内9カ所を清掃

松浦市シルバー人材センター

松浦市シルバー人材センター（久家幸雄理事長、会員277人）が、10月の全国シルバー人材センター事業協会の普及啓発促進月間に合わせ、清掃活動に汗を流しました。

同センターでは、社会貢献の一環と同センターの活動のPRのため、毎年この時期に地区ごとに公共施設などを清掃。今年も市内8地区に分かれて9カ所の清掃に取り組みました。

10月16日には、志佐地区の会員約30人が朝8時から約2時間かけて、松浦駅周辺の草を草刈り機で刈ったりごみを拾ったりしました。



通学合宿でさまざまな体験

星鹿小学校・鷹島小学校

星鹿小学校と鷹島小学校の児童が、それぞれの地域で行われた「通学合宿」に参加しました。これは県の「地域で取り組む通学合宿推進事業」の委託を受け、市が実施したものです。

10月17日から21日までの4泊5日の日程で星鹿町の浄土寺で行われた合宿には、星鹿小の5、6年生27人が参加。地域の人たちの協力を得ながら自分たちで朝食や夕食を作ったり、3～4人ずつ7班に分かれ浄土寺近くの家庭にそれぞれ出向いて入浴したりしました。6年の池淵美波さんは「家族と離れて生活し、自分たちで何でもしてみても家族の大切さやお母さんの大変さが分かりました」と話していました。



まちの話題

Matsuura City Topics

文化の高揚に役立てて

故辻利平画伯の絵画寄贈

長崎市在住の初村敬子さんが10月12日、松浦市名誉市民の故辻利平画伯の絵画2点を市に寄贈されました。

辻画伯が松浦市出身と聞き、市の文化の高揚に役立ててほしいと寄贈されたものです。寄贈された絵は「信貴山秋色72」（F6号）と「平戸獅子海岸」（F8号）の2つの作品。現在、文化会館に展示し、一般公開されています。



特産の魚を使ったアイデアメニュー

おさかな料理コンテスト

まつうら海鮮街道実行委員会（小松英史会長）が主催する「私の自慢のおさかな料理コンテスト」が10月16日、きらきら21で開催されました。

同コンテストは、本市特産の「旬あじ」や「旬さば」の消費拡大などを目指して初めて開催したもの。市内4つのグループが参加し、6品目を出品しました。

審査は、同委員会委員や市内飲食店の調理士などが行い、チーム食改（池野美穂子代表）が作った「アジのピザ風」がグランプリ賞を受賞。表彰式は、同日に松浦魚市場で開催された松浦おさかなまつりのステージで行われました。



きれいな公園でお出迎え

九電工松浦営業所

九電工松浦営業所（北島克己所長）と関連会社の社員が10月20日、松浦中央公園の清掃を行いました。

九電工は、「さわやかコミュニティ旬間」（10月18日～29日）に、社会貢献活動の一環として毎年清掃活動などを行っています。

この日参加した8人は、竹ぼうきなどを使い、同公園内の落ち葉を掃いたり、ごみなどを拾ったりしました。

北島所長は「松浦ロードレース大会の参加者を少しでもきれいな環境で出迎え、いい成績を出してもらいたいです。また、松浦水軍まつりもあるので少しでもきれいな公園でお客さんを出迎えたいですね」と話していました。



決意や想いなどを発表

福島地区少年の主張大会

平成22年度福島地区少年の主張大会（福島地区青少年健全育成会、教育委員会主催）が10月20日、福島小学校体育館で開催されました。

この大会は、青少年の健全育成を目的に毎年開催。小学5年生以上中学生までの全員に日ごろ感じていることなどを作文にしてもらい、その中から選ばれた小学生4人、中学生3人が保護者や地域住民を前に発表しました。審査の結果、小学生の部では「ミュージカルで学んだこと」というテーマで発表した山野正歩君（養源小6年）、中学生の部では「原爆をなくすために」というテーマで発表した下條聖人君（福島中2年）が最優秀賞に選ばれました。



戦争の悲劇に涙

ききよらい 帰去来松浦公演

本市星鹿町出身の劇作家岡部耕大さんが脚本・演出を手掛けた舞台劇「帰去来」の公演が10月19日、文化会館で行われました。

この劇は、文化会館の自主事業として開催されたもの。あらすじは、旧制高校野球部に所属する主人公が一人の少女と出会い恋に落ちます。少年は職業野球界入りを果たしますが次第に戦争に翻弄され、学徒動員先で少女の死を知らせる手紙とともに特攻機での進撃命令が下るといふ悲しいストーリー。

この日、会場に集まった市民など約300人は、ユーモアを交えた内容に笑ったり、悲しい場面で涙ぐんだりしていました。



水産業への理解を深める

鷹島町で水産教室

県主催による水産教室が10月20日、鷹島町阿翁浦港で行われました。

この教室は、水産業への関心を深め、魚に触れ親しむことで、水産資源や環境について学ぶことなどを目的に開催されたものです。

同教室に参加した鷹島中学校1年生19人は、阿翁浦港で水揚げされたアジを使って、新松浦漁協女性部の指導を受けながら、刺身とすり身揚げの実習を行いました。また、参加した生徒たちは、午後から校外学習の一環として、白浜海水浴場の清掃活動を行いました。



沖縄の風を感じて

オルゴールの会

音楽愛好家グループ「オルゴールの会」(山口礼子代表世話人) 主催コンサート「静と動の響き～沖縄の風コンサート」が10月31日、文化会館で開催されました。

11回目となる同コンサートには、山口修さん(ギタリスト)と純子さん(ソプラノ歌手)夫妻、沖縄県在住の八重山古典音楽奏者の後富底周二さん、沖縄県の伝統芸能の踊りエイサーを中心とする琉球國祭り太鼓が出演。会場を訪れた約250人の観客は、琉球を思わせる音楽やエイサーの踊りなどを熱心に鑑賞していました。また、最後には、出演者と観客が「ふるさと」を一緒に歌いました。この日の収益金は、市立図書館への児童図書寄贈とユニセフ募金に活用されました。



災害に備えて訓練を実施

鷹島町で原子力防災訓練

長崎県原子力防災訓練が11月2日、鷹島町で実施されました。

この訓練は、災害対策基本法や原子力災害対策特別措置法、地域防災計画などに基づくもの。防災関係機関相互の協力体制の強化と、住民の原子力防災に対する理解を図ることを目的に毎年実施されています。

訓練には、市や県、警察、消防など17機関と九州電力玄海原子力発電所から10^{km}圏内にある鷹島町阿翁・阿翁浦・日比地区の住民、合わせて約200人が参加。玄海原発からの放射線物質漏れを想定し、災害対策本部の設置や海上と陸上における避難・誘導、放射線量を測定するモニタリングなど6項目の訓練を実施しました。



迅速かつ確実に消火作業

屋内消火栓操法大会

第1回屋内消火栓操法大会(松浦市消防本部主催)が10月26日、文化会館屋外集会場で開催されました。

大会は、屋内消火栓設備の操作技術の向上と維持管理の徹底、自衛消防隊の強化を目的として毎年行われています。

松浦市消防本部となって初めての開催となる今大会には、市内9事業所から10チームが参加。3人1組で40秒先に設けられた標的を倒すまでの消火作業の所要時間や正確さを競いました。上位の結果は次の通りです。

【男子】①九州電力(株)松浦発電所 ②住商エアバッグ・シ

ステムズ ③

特別養護老人

ホーム青山荘

【女子】①今福保

育所 ②松浦

市役所B ③

介護老人保健

施設よかとこ



九電オープンデーの売上金を社協へ

九州電力松浦発電所

九州電力松浦発電所(原田孝所長、写真右)が10月26日、事業所オープンデーの売上金を松浦市社会福祉協議会(大畑安盛会長)に寄付しました。

同事業所は、市民に対する感謝の意と事業活動への理解促進を目的に毎年オープンデーを開催。バザーの収益金全額435,825円を、地域の福祉に役立ててほしいと寄付したものです。

原田所長から寄付を受け取った大畑会長は「福島や鷹島のバス停などに設置するベンチ購入や、来年度から実施予定の『災害マップ』作成の助成などに使わせていただきます」と話していました。



地域貢献の一環として清掃活動

住商エアバッグ・システムズ

住商エアバッグ・システムズ（安東武男社長）が11月6日、道路公園（調川町）の清掃を行いました。

同社は、地元への貢献活動の一環として、平成17年から毎年2回、道路公園などの清掃を行っています。

この日は、社員15人が、約1時間かけて竹ぼうきを使って公園内の落ち葉を掃いたり、ごみを拾ったりしました。



歌や踊りを元気いっぱいに表現

志佐小学校ふれあいコンサート

第20回ふれあいコンサート（同実行委員会主催）が11月7日、文化会館で開かれ、子どもたちの元気な歌声が会場いっぱいに響きました。

今回は「大きな夢をのせて広がれ音の世界に」をテーマに、各学年ごとに歌や踊りを披露しました。また、志佐中学校・松浦高校吹奏楽部による演奏や「おはなしたまてばこ」による朗読も行われました。

子どもたちの一生懸命な姿に、会場を訪れた保護者などからは大きな拍手が送られていました。



自分の夢や考えを発表

松浦ライオンズクラブ小中学生弁論大会

松浦ライオンズクラブ第23回小中学生弁論大会が11月3日に文化会館で開催され、小学生の部で谷本未来さん（調川小6年）が、中学生の部で大浦美夜さん（調川中3年）が最優秀賞に輝きました。

同大会では、市内小中学校から応募のあった302点の中から、各学校での事前審査で選ばれた優秀賞の小学生12人、中学生7人が将来の夢や願いなどをテーマに発表しました。

谷本さんは「私の限界」と題して、陸上を通して気付いた素直な心と競争心と向上心で、自分で自分の限界をつくらずこれからも走り続けると力強く発表。大浦さんは「明日はいつでも」と題して、自分の将来への不安や、お菓子職人という夢を見出した自分を支えてくれる家族への感謝の気持ちを述べました。また、「島の伝統」と題して発表した松尾泰貴さん（青島中2年）が審査員特別賞に選ばれました。



中学生の部最優秀賞
の大浦美夜さん



小学生の部最優秀賞
の谷本未来さん

子育て支援のため楽しく交流

すくすくフェスタ

松浦市保育会（大内恵美子会長）が主催する子育て支援事業「すくすくフェスタ」が11月3日、文化会館で開催されました。

これは、地域、保護者、保育所（園）が交流を深めることなどを目的に開催されたものです。この日は、園児や保護者など約400人が集まり、第一部では劇団すぎのこによる人形劇「ずいてん」と「ねずみの嫁入り」、第二部ではいっちゃんとみき&れいなコンサートなどを鑑賞し、楽しいひとときを過ごしました。



海も山もまるっと体験

30代までの女性限定モニターツアー

福岡都市圏の人に松浦市の魅力を売り込もうと企画されたモニターツアーの観光客が11月6日と7日、市内各地を巡り松浦市の魅力を満喫しました。

同ツアーは、西日本リビング新聞社と市が企画したもので、福岡市近郊に住む20代・30代の女性28人が参加しました。参加者たちは、鷹島町で市立歴史民俗資料館などを見学した後、海鮮丼などを堪能。漁業体験やさつま揚げ体験などをして同町内に民泊し、翌日は、イモ掘り体験やトラック朝市やコスモス畑の収穫祭などに参加し、松浦市の体験、グルメなどの魅力を満喫しました。

道の駅でツアー客たちを出迎えた松浦市観光協会の小松英史会長は「2日間という短い期間ですが、日本一の水産物や体験型旅行などを満喫していただき、気付いたことがあったらぜひ教えてください」と話していました。



ゴルフ参加費の一部などを寄付

松浦市ゴルフ愛好会

松浦市ゴルフ愛好会（平田昭三会長）が11月8日、市役所を訪れ、第1回松浦市民親睦ゴルフ大会の参加費の一部などを市に寄付しました。

同大会は、スポーツの振興と強健な心身の育成、市民の融和と親睦を目的に初めて開催されたもの。11月3日、佐世保・平戸カントリークラブには、市民や市内の企業から52組約200人が集まりました。

8日に市役所を訪れた平田会長と役員2名は、参加者から集めたチャリティーの12万5千円を友広市長に手渡しました。平田会長は「市民に活用していただけるよう市立図書館の図書購入費などに役立ててください」と話していました。



大きな木の下で地域そろって運動会

上志佐ふれあいの集い

上志佐地区青少年健全育成会議主催の上志佐ふれあいの集いが11月7日、上志佐小学校グラウンドで開催され、輪回し競技やパン食い競争、椅子取りゲームなどで盛り上がりしました。

この集いは、地域交流の一環として毎年開催されています。この日は住民約300人が参加。8地区に分かれてそれぞれの競技に出場し、爽やかな汗を流しました。



九州一周駅伝で好成績

松尾匡易さん

松浦市職員の松尾匡易さん（今福・仏坂、26）が、長崎県代表チームの選手として第59回高松宮賜杯九州一周駅伝大会に出場し、好成績を残しました。

九州一周駅伝には、九州・沖縄・山口の各県代表チームなど9チームが参加。10月29日から11月7日の10日間、長崎市から福岡市までの72区間で健脚が競われました。

松尾さんは3回目の出場。2008年、実業団入りが内定するも、地元に残り走りたいという強い思いから松浦市に残り走ることを決意しました。今大会では、自前で作った松浦市役所のロゴの入ったユニフォームを着て松浦市をアピールし、その見事な走りで地元を元気づけました。

【松尾さんの記録】

2日目、5区(11.3*_ハ)

35分52秒、区間3位

5日目、3区(12.8*_ハ)

39分06秒、区間2位

9日目、3区(13.0*_ハ)

41分32秒、区間3位



歌声や演奏を披露

松浦市小・中学校音楽会

平成22年度松浦市小・中学校音楽会が11月10日、文化会館で開催されました。

同音楽会は、音楽に対する関心・意欲と音楽を愛好する心情を高め、心豊かな人間を育成することを目的に毎年開催されています。

この日は、市内の全小中学校19校が参加し、合唱や合奏、吹奏楽部や音楽部による演奏が披露され、集まった観客は熱心に聴き入っていました。また、午前の部と午後の部の最後には、観客も一緒に「夢の世界を」を合唱しました。



福島町の松田さんが小説を寄贈

松田光昭さん

松田光昭さん（福島・里、58）が文芸社から小説「深雪の春」を出版し、3冊を市に寄贈しました。

松田さんは、市内の企業に勤務しながら3年前から趣味でパソコン上で小説を作成。かなりの量になったので出版社に送ってみたところ高評価され、出版することになりました。この小説は、深雪という女性が春を求めていく大人向けのストーリー。

松田さんは「子育てに追われる中でも愛情を持つ母の優しさ、暖かさを感じてもらいたい。ぜひ大人の女性に読んでほしいですね。機会があれば続きや別の角度から新たなストーリーも考えてみたいです」と話していました。この本は、市立図書館で借りることができ、書店でも購入することができます。



特別支援学級合同体験旅行

松浦ロータリークラブ

松浦ロータリークラブ（犬養義一会長）が、市内小中学校の特別支援学級に通う児童・生徒を11月9日、佐世保市の九十九島水族館「海きらら」に招待しました。

同クラブ新世代委員会では、青少年育成活動の一環として20年以上前から毎年、同体験旅行を実施しています。この日参加したのは、児童・生徒38人と引率者27人。イルカショーを見学したり、ヒトデやヤドカリなどに直接触れたりして楽しい時間を過ごしました。県教育研究会松浦支部特別支援教育部長の久保田美千代鷹島小学校校長は「子どもたちは、水族館に行くことや友達に会えることを大変楽しみにしていました。明るい表情が見られ、とても喜んでいるようです。ロータリークラブの皆さんには大変感謝しています」と話していました。



みんなで火の用心

秋季全国火災予防運動の取り組み

秋季全国火災予防運動（11月9日～15日）にちなんで、防火ポスターの審査会と防火パレードが行われました。

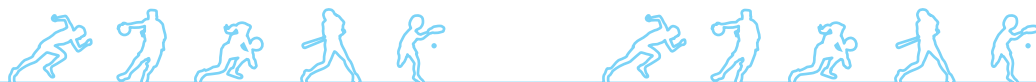
防火ポスターには、市内の小学校7校から156人が応募。審査の結果、最優秀賞、優秀賞、優良賞17点が選ばれ、期間中文化会館のロビーに展示されました。審査結果は次の通り（敬称略）。また、11月9日には防火パレードが市内各地域を巡り、市民に防火を呼び掛けました。

【最優秀賞】 杉村果奈（志佐小）

【優秀賞】 山口菜々子（御厨小）、巖莉緒（同小）、吉元亮太（同小）、泊愛里（同小）、嘉松凌太（田代小）、市山海里（志佐小）、下道冬弥（同小）、熊谷愛依梨（同小）、川本麻貴（調川小）

【優良賞】 榎屋瞳風（青島小）、鶴崎真依（星鹿小）、小林亜友美（御厨小）、武尾星那（田代小）、森日奈子（志佐小）、山口優人（調川小）、川本智代（今福小）





各17部門で健脚競う

―第5回松浦ロードレース大会―

第5回松浦ロードレース大会が10月24日、親和銀行松浦支店前をスタート・ゴール地点として行われました。

今大会には市内外から325人が参加。招待選手として、(株)九電工陸上部の前田和浩選手、高原聖典選手を招き、17部門で健脚を競いました。

上位入賞者の成績は次の通りです(敬称略)。青字は大会新(タイ)記録。



【のびのび家族の部】(1キ)

- ①黒川徳一郎・虎徹(松浦市) 3分49秒
- ②牧本豊治・理玖(福岡市) 3分52秒
- ③大塚純司・聖斗(松浦市) 3分58秒
- ④富野寿朗・大地(松浦市) 4分00秒
- ⑤富森康史・匠(松浦市) 4分04秒
- ⑥関本陽一・藤村義樹(松浦市) 4分05秒

【小学4年男子】(1・5キ)

- ①中泉太希(立石ランナース) 5分22秒タイ
- ②玉置 倭(立石ランナース) 5分40秒
- ③広瀬亮太(立石ランナース) 5分57秒
- ④島尾弘毅(波佐見南小学校) 6分13秒
- ⑤山内達也(大崎小学校) 6分17秒
- ⑥坂本智輝(調川小学校) 6分20秒

【小学4年女子】(1・5キ)

- ①井上佳奈(立石ランナース) 6分15秒
- ②福田 文(立石ランナース) 6分23秒
- ③浜崎亜美(星鹿小学校) 6分27秒
- 【小学5年男子】(2キ)
- ①今村香月(チーム武蔵) 7分27秒
- ②能間信之介(立石ランナース) 7分30秒
- ③丸田 蓮(横岩クラブ) 7分32秒
- ④玉利 崇(大村中央小学校) 7分52秒
- ⑤大屋隆史(立石ランナース) 7分58秒

- ⑥香嶋浩次(今福小学校) 8分05秒
- 【小学5年女子】(2キ)
- ①池本菜々美(立石ランナース) 8分05秒
- ②万年美優(立石ランナース) 8分16秒
- ③東川佳湖(志佐小学校) 8分31秒
- 【小学6年男子】(2キ)
- ①堤 真人(志佐小学校) 7分08秒
- ②玉置祥平(立石ランナース) 7分19秒
- ③松本史佐(志佐小学校) 7分25秒
- ④久家椋太(星鹿小学校) 7分28秒
- ⑤園田皓平(立石ランナース) 7分29秒
- ⑥竹田健人(立石ランナース) 7分42秒
- 【小学6年女子】(2キ)
- ①木下 桜(立石ランナース) 7分39秒
- ②大屋美咲(立石ランナース) 7分54秒
- ③和田 楓(星鹿小学校) 8分04秒
- 【中学1年男子】(3キ)
- ①鬼塚翔太(志佐中学校) 10分03秒
- ②内田貴大(大野中学校) 10分18秒
- ③今村光陽(志佐中学校) 10分47秒
- 【中学1年女子】(2キ)
- ①浅田彩香(御厨中学校) 7分37秒
- ②大川内みどり(御厨中学校) 7分37秒
- ③泊 千里香(御厨中学校) 7分51秒
- 【中学2・3年男子】(3キ)
- ①宮本仁徳(今福中学校3年) 9分31秒
- ②田中大巳(今福中学校3年) 9分40秒
- ③松下 立(志佐中学校2年) 9分42秒
- ④森 勝彦(御厨中学校2年) 9分43秒
- ⑤中山繕勸(調川中学校2年) 9分45秒
- ⑥岡村 周(御厨中学校3年) 9分46秒
- 【中学2・3年女子】(2キ)
- ①武尾留花(志佐中学校2年) 7分17秒

- ②前田美帆(志佐中学校3年) 7分24秒
- ③澤田 走(志佐中学校3年) 7分37秒
- 【高校男子】(10キ)
- ①小場雄太(松浦高校2年) 32分30秒
- ②久枝大寛(松浦高校1年) 33分04秒
- ③中山公仁(松浦高校2年) 33分19秒
- 【一般男子】(10キ)
- ①阿部真也(JAながさき県央) 33分36秒
- ②内野一樹(川下クラブ) 35分50秒
- ③丸田智志(佐世保JOGGERS) 36分15秒
- ④山浦 晃(SUMCO伊万里) 37分45秒
- ⑤正林 淳(海上自衛隊佐世保衛生隊) 38分56秒
- ⑥濱村成紀(松浦市消防署) 39分43秒
- 【壮年男子40歳以上】(10キ)
- ①犬塚修次(SUMCO伊万里) 35分12秒
- ②中富 仁(電源開発(株)松浦火力発電所) 35分20秒
- ③川上重利(デイサービス日野) 35分41秒
- ④楠本 篤(佐世保SRC) 37分32秒
- ⑤下田直樹(佐世保市) 38分31秒
- ⑥熊丸 仁(星鹿小学校) 39分25秒
- 【壮年男子40歳以上】(5キ)
- ①山口俊成(伊万里市) 17分42秒
- ②堤 正英(SUMCO佐賀) 21分36秒
- ③吉田 忠(田代小学校) 26分50秒
- 【壮年男子50歳以上】(5キ)
- ①鳥飼重友(九州地方整備局) 17分42秒
- ②山田秀徳(コバレント長崎) 18分15秒
- ③川久保圭一(SUMCO伊万里) 20分15秒
- 【一般女子】(5キ)
- ①山崎広美(よこち小児科) 19分19秒
- ②増本真由美(野口内科) 21分54秒
- ③西野佳代子(花高ララ) 24分40秒



地域の交流の輪をもっと広げたい

サークル「おばしやま」が結成10周年を迎え、今年も新作を熱演。

Interview

サークル「おばしやま」

今年、結成10周年を迎えたサークル「おばしやま」は、毎年上高野公民館でミニ演芸会を開催するなどの活動をしています。11月3日に行われた第10回上高野ミニ演芸会では、10作目となる、民話風劇「末吉の嫁さがし」を披露。方言をふんだんに使った愉快的演技に会場は笑いと拍手に包まれていました。

Q 演劇はどのように作るのですか？
新見 松浦の民話を基にしたものや自分たちで考えたもので脚本を書いています。失われたつらさがある方言を大事にしたという思いから、せりふはすべて地元の方言を使っています。道具などもすべて手作りです。1年かけて一つの

Q サークル「おばしやま」を結成した理由は何ですか？
新見 同じ地区でも、どこの子どもも分からなかったり、お互い顔を合わせて言葉交わしたりする機会も少なくなってきました。これではいけないと思い、1年に1度皆さんが一堂に会して笑って話して交流し、楽しいひと時を過ごす場を設けたかったんです。そこで、サークル「おばしやま」を結成し、ミニ演芸会を企画しました。子ども会にも呼び掛けて出演してもらったり、地域の方に特技を披露してもらったりして、子どもから大人まで一緒に楽しめるようにしています。

この人に
CLOSE UP!
まっくら
輝人
キラリ

Q 今後の活動や目標を教えてください。
新見 今後も、楽しいだけでなく、そこに人のありようや生き方などテーマを持たせるように心掛けて作品を作りたいですね。ミニ演芸会の交流の輪がさらに広がってほしいと思います。

Q 10周年を迎えられてのお気持ちは？
新見 地域の方々のご協力のおかげで10周年を迎えることができました。また、ミニ演芸会に長年出演いただいている地区外の人にも感謝しています。

Q サークル「おばしやま」で活動して、よかったと思うことは何ですか？
新見 メンバーと知り合い、その人の良さや才能などを発見できました。自分発見にもつながっています。アイデアや知恵などをその作品に凝縮させ、皆で作りに上げていくことに大きな喜びを感じています。



◎ PROFILE

サークル「おばしやま」
 上高野地区の女性6人からなる会。毎年地元公民館などで民話劇などを披露。
 【前列左から】新見タカさん（代表）、久田悦子さん、岩佐久子さん【後列左から】樋口たつ子さん、後藤葉月さん

受章おめでとうございます

秋の叙勲の3人の受章者とその他の各表彰者を紹介します。

瑞宝双光章（教育功労）

豊福 信昭さん
のぶあき

（今福・西新町、80）



昭和27年4月から平成3年3月まで40年の永きに亘り教職員として勤務。昭和52年からは教頭、校長を務められました。また校長在任中は、市小中学校長会長、県小中学校長会理事、市教育会長を歴任し、永年に亘って教育一筋に精進されました。

特に、昭和36年、志佐中学校では文部省から道徳の研究指定を受け、研究実践した成果を全国道徳教育研究大会で発表。昭和63年には、地域における小・中・高校の連携を図る生徒指導の研究指定を受け、研究推進協議会を設置し、2年にわたって研究実践を行い、その成果を発表するなど、心豊かでたくましい児童生徒の育成を目指し、常に自己研鑽に務め、教育振興に大きく貢献されました。

瑞宝双光章（教育功労）

黒川 壽信さん
ひさのぶ

（今福・仏坂、77）



昭和33年4月から平成3年3月まで33年間教育一筋に携わり、強い信念と的確な判断力を持つて学校教育に取り組まれました。退職後は、市教育長として12年9カ月の永きに亘り、学校教育のほか社会教育を含む市全体の教育向上に努められました。

特に、校長として勤務した福島中学校では、学校保健活動に力を入れ、学校保健優良校として県教委表彰を受賞。教育長在任中は、校舎改築1校、大規模改造5校、体育館建設1校、プール建設4校、運動場整備6校、児童生徒用パソコンを全校に整備、文化会館や生涯学習センターの建設など、数多くの教育施設の整備や心の教育の推進など、市教育界に多大な貢献をされました。

瑞宝単光章（消防功労）

田島 忠志さん
ただし

（鷹島・殿ノ浦、73）



昭和29年9月、鷹島村消防団に入団以来、平成19年8月までの間、消防の任務遂行にまい進されました。

この間、一貫して現場第一線の理念に基づき活動し、火災、風水害の際には一身も顧みず現場出動の先頭に立ち、犠牲的奉仕の精神をもって消防活動にあたられました。

特に、平成15年に鷹島町消防団団長に就任後は、これまで培った豊富な経験と知識を存分に生かし、災害現場での指揮、団員の育成指導、消防団の運営などに尽力されました。

また、平成18年1月の新市誕生後は、松浦市消防団総括副団長に就任。広範囲となった市全体に目を配り、地域住民の安全確保を第一に考え行動されました。

スポーツ功労表彰

「松浦市スポーツ賞」「松浦市体育協会体育功労賞」の表彰式が11月9日、市役所市民ホールで開催され、次の方々が受賞されました（敬称略）。

【松浦市スポーツ賞】

空手道競技 山内優奈（志佐・佳吉通）
陸上競技 中村桂都（志佐・田原）
【松浦市体育協会体育功労賞・個人の部】
松浦市卓球協会

森加津子（志佐・下高野）
松浦市陸上競技協会

石井英治（志佐・池成）
松浦市ソフトボール協会

平野睦義（志佐・佳吉通）



ゴミゼロながさき県民運動 統一作品入賞者表彰

小川 琢次さん
たけじ

（今福・人柱、56）

【標語・キャッチフレーズ最優秀賞】

「響かせよう 長崎の鐘 エコの鐘」



ハナ・レベッカ・コンクリン

Hana Rebecca Conklin

アメリカ合衆国出身

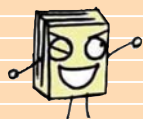
松浦高校のALT、レイチェル・チョン先生と私は、英会話教室で毎週楽しい火曜日の夜を過ごしています。

この教室をレイチェルと一緒に受け持って2年目になります。教室の皆さんは、英会話の習得と異文化交流においては松浦で最も楽しい人たちといえるでしょう。

私自身の教師としての技能についてはあまり言えないのですが、これらの陽気で親切で個性に富んだ人々と時間と経験を共有することは、私の日本での生活で最も楽しいことです。いつも新しい考えに挑戦しようとしてくれる姿勢は、常に私を驚かせてくれます。レイチェルと私がどのように提案しようと、ハロウィーンのコスチュームコンテスト、英語劇、フレーズの練習でも熱心

に、向上心とユーモアのセンスを見せてくれます。皆それぞれ異なった経歴を持っていますが、全てのことに興味を持ち、文化のごちゃ混ぜを創造しています(例えば、いりこやチョコレート、レモンをのせてパンケーキを作ったこともあります)。

英会話教室でこんなにたくさんの個性あふれる人々に出会えたことを幸運に思います。生徒の皆さんには本当に感謝しています。私にとっては本当に特別な一部分です。



図書館の おすすめ本

市立図書館
☎ 0956-72-4677

松浦市ホームページで
「松浦市立図書館」を検索



『世界を救う7人の日本人』

池上 彰／著 日経BP社

この本に書かれた「読むと元気がわいてくる本です。」という言葉どおりの1冊。国際協力と聞くと、胸の痛くなるような光景が浮かび「大切なことだけど、私には何もできない」と考えてしまいます。それで終わらず、私たちが国際協力の輪の一員ということを感じさせてくれます。



『いのちのかぞえかた』

小山 薫堂、セルジュ・ブロック／著
千倉書房

夢をみる。まばたきをする。嘘をつく。電話をする。笑う。そんな日常、一生で何回するのでしょうか。ありふれた風景が違ったものに見える。いのちをめぐぐる数のおはなし。

◆◆◆あかちゃんのお気に入り◆◆◆

このコーナーでは図書館に来てくれたあかちゃんのお気に入りの1冊を紹介します。



御厨町寺ノ尾中の
氏山智美さんと
友樹忠君(6歳)
忠信君(4歳)
京美ちゃん(1歳)



【お気に入りの本】

『しろくまちゃんのほっとけーき』
わかやま けん／こぐま社

【お母さんからひとこと】

「3人が共通して大好きな絵本は『しろくまちゃんのほっとけーき』です。絵本の中のホットケーキがおいしそうでニコニコ見えています。私自身も小さいころ読んだお気に入りの絵本です。うちの子どもたちは絵本が大好きなので、毎日絵本の読み語りをしています。(私が忙しいときは小1のお兄ちゃんが弟妹に読んでくれています)以前は私が好きな本を購入して読んでいましたが、図書館を利用するようになって自分たちで選ぶ楽しさを味わっているようです。絵本は笑顔と感動と優しさを与えてくれるものだと思っています。そんな絵本がたくさんある図書館が大好きなので今後もたあ〜くさん利用させていただきます」

※図書館ではお母さんとあかちゃんの来館も大歓迎です!

このコーナーでは、この地域に伝わる民話を紹介し、皆さんからの感想画を募集しています。紹介する民話は、子どもたちに、ふるさとの伝説や昔話を教え、少しでも遠い祖先の心や、郷里の土地のぬくもりを感じてほしいと、松浦市教育委員会が平成4年に再編した「松浦の民話」という本から引用した話です。

むかしむかし、上志佐横辺田の山崎というところに、大きな池がありました。

ある日のこと、近くのむすめが、池であらい物をしていますと、それはそれは、大きな大蛇が水の中から出て来ました。そして、あつというまに、むすめを飲みこんでしまいました。

松浦の民話⑨

おろち

横辺田の大蛇退治

たいじ

住みかを失った大蛇は池のそばの大木に登りました。
すると、空が真っ暗になったかと思ったら、大風がふき、かみなりまで鳴り出しました。村人たちは、あまりのすさまじさに外に出ることができません。

これを聞いた殿様が、家来の池筑後という人に、大蛇退治を命じられました。筑後はすぐ家に帰って、よろいかぶとを身につけ、弓矢を持ちました。そして、四十四人もの家来を連れて、山崎の池に大蛇退治に行きました。

池に着いて、
「大蛇は。」

親は、とてもなげき悲しみましたが、「いやいや、いつまでなげいていてもしかたなか。どぎゃんかして大蛇を退治して、むすめの供養をせんば。」
と考え、近くの村人たちと力を合わせて、池の水を大川に流してしまいました。

と見ると、大木に巻きついていました。その大蛇の目はするどく、らんらんとかがやいて、鏡のように不気味に光っていました。筑後は大蛇の近くまで行きました。

そして、弓に矢をつがえて、きり引きしほり、
「南無日輪摩利支尊天。」

と、いのりながら、矢を放ちました。すると、見事、大蛇の目につきさりました。矢に当たった大蛇は池に落ち、上に下にとのたうち回りました。

「よれや、子ども。」
という筑後のかけ声で、数十人が池に集まりました。そして、いっせいに池

に飛びこみ、とどめをさしました。

その時の大蛇の長さは、十メートル近くもあり、一つの頭に八つの尾があつたそうです。

城に帰って、殿様に事のしだいをくわしく報告した筑後は、
「あつばれ。あつばれ。よくやった。」

とほめられ、志佐の土地をごほうびにもらいました。

それが、今でも名前が残っている池成という所だそうです。

また、大蛇を退治する時、池の鳴る音が聞こえたので、池成という名になったともいわれています。

その後、大蛇のたたりがしばしばあるので、死がいを池の下の方のうめて、
「八尾大明神」として祭りました。

今でも、池氏の子孫が祭っているそうです。
(志佐町上志佐)



■あなたの力作を募集！

—民話の感想画募集—

この民話を読んで感じた情景をイラストにして、必要事項を記入の上、左記まで持参、郵送またはメールにて送付してください。応募いただいたイラストは審査をし、上位のものを次の市報で紹介いたします。

【応募資格】住所、年齢、性別など何も問いません。どなたでも応募できます。

【イラストの規格】はがきまたはA4サイズ以内の白紙に絵の具やクレパスなどで書いたカラーのもの（色鉛筆の場合は濃く塗ってください）。

【必要事項】住所、氏名（ふりがな）、電話番号、年齢、職業（学校名）

※掲載する場合、ペンネームを希望する人は、ペンネームもご記入ください。

※はがきで応募される人は、必要事項を表の下部に記載してください。なお、いただいた個人情報（民話コーナー以外には使用しません）

【応募締切】12月10日（金）必着

【応募・問合せ先】

〒859-4598

松浦市志佐町里免365番地

松浦市まちづくり推進課

秘書広報係

☎0956-72-1111

Eメール：hsyo@city.matsura.jp

※福島支所、鷹島支所、そのほかの各支所でも受け付けています。

中世の松浦（25） 鷹島海底遺跡

蒙古襲来、弘安の役（1281年）に元軍は4千4百隻の船団で日本を攻めにきました。平成6年度の神崎港の緊急調査で、沈没した元軍の船で使用されていた碇（碇・錨）を9点検出しています。碇は船の必需品の一つで、船を停めておくために海に投げ入れる重りです。9点のうち最も大きい3号碇は全長約7メートルに復元されており、碇にはロープの役割を持った竹索が、縛った状態で発見されました。竹索は幅3〜5ミリの薄く割いた竹繊維を直径5センチほどに束ね、その上を同様の竹繊維で巻き上げていました。

竹索は、中国では竹のはしごや建築現場の足場の結束などに、日本では竹縄として、ワラ縄に比べて水に強く丈夫で、物を堅く縛れることから漁網・舟綱、麦藁屋根の結束などに使われており、危険な箇所や半永久的な用途に用いられていました。しかし、ナイロンロープなどの製品が普及し始める昭和30年代からは需要が減っていき、昭和50年代にはわずかに竹縄の製作技術が伝承されているに過ぎませんでした。



▲写真は3号碇に巻かれていた竹索

現在、国内で竹縄の製作技術が保存されているのは、埼玉県東秩父村で「竹縄技術保存会」として結成され、継承されています。

松浦の民話イラスト

読者の皆さんから寄せられたイラストの審査結果を以下の通りお知らせします。

先月の民話「売れない あきない」のイラストに、3通の応募がありました。ご応募ありがとうございました。



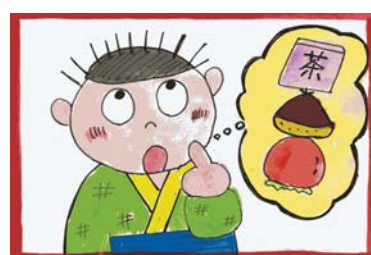
【最優秀賞】

ペンネーム エリザベスさん（志佐・上高野）
「おばあさんが、ぐずどんに優しく商いの仕方を教えている声が今にも聞こえてきそうな作品です」（はま）



【優秀賞】

ペンネーム みきねっこさん（今福・仏坂）
「ぐずどんが茶と栗と柿をどのように売ったらいいのか悩んでいる様子がよく分かる作品ですね」（はま）



【優秀賞】

ペンネーム みかんさん（志佐・里田原2）
「かわいらしいぐずどんですね。色使いもきれいです」（はま）

<第3弾>地元購買促進運動

^{バイ} げんき B U Y ! 松浦 ~松浦市内でホットお買い物~

○問合せ先 商工課商工振興係 ☎ 内線 243

市では「地元のお店を利用しよう」を合い言葉に「地元購買促進運動」を展開しています。

12月号では地元購買促進運動の取り組みや、松浦市共通商品券発行事業などを紹介します。

①ちびっ子まちなか探検隊が『地元購買促進活動キャンペーンソング』を作成!!

ちびっ子まちなか探検隊が発足!

志佐地区のちびっ子小学生にキャンペーンソングを歌ってもらいました。

11月の学習は「地元のお店でお買い物をするよい点は?」をテーマとして、

ちびっ子隊員が10月に行ったまちなか探検をもとに「地域のお店のよいところ」を探しました。

「近くて買い物に時間がかからない」「知っている人がいて親しみがある」などの意見が出ました。

その後、『地元購買促進活動キャンペーンソング』を収録しました。

完成したキャンペーンソングは、商品券取扱店へ配布します。

12月は「地域のお店がお客様を呼ぶために工夫していることは?」のテーマで探検を行う予定です。

ちびっ子まちなか探検隊
がキャンペーンソングを
歌いました!



ちびっ子探検隊の取り組みの様子をHPでも紹介しています。

「長崎県松浦市まちなか探検隊」→ <http://matsuura-syokou.jimdo.com>

②第3回まつうらぐるっと商品券販売!

(松浦市共通商品券発行委員会)

12月1日から販売開始! 合計 10,000 セット!

1セット「500円×11枚」を5,000円で販売します。

今年も年末・年始に向けて12月1日から共通商品券を発行します。

今回は12月1日から1人2セットまで、12月11日から1人6セットまで購入できます。

なお、プラス1サービス事業として、商品券取扱加盟店の独自のサービスも行われます。

詳しくは、全戸配布のチラシをご覧ください。



商品券を買って、ぜひい
ろんなお店で使ってください!
市内には、たくさんの
すてきな店があります。



③松浦市商店街活性化事業

共通商品券の発行に合わせて、各商工団体が商店街活性化事業に取り組みます。

●「HOW マッチカード事業」主催: 松浦商工会議所・松浦市福鷹商工会

昨年も大好評だった「HOW マッチカード」が松浦商工会議所・松浦市福鷹商工会の加盟店でプレゼントされます。

●「スタンプ5倍事業」主催: 協同組合アクト・松浦市福鷹商工会

期間内にスタンプ事業加盟店で商品券ご利用の人へ、スタンプが5倍進呈されます。

(ゆめゆめスタンプ・ふくふくスタンプ・鷹島アイランドシール)

※「HOW マッチカード事業」「スタンプ5倍事業」の取扱加盟店や期間については、専用チラシをご覧ください。

ちびっ子まちなか探検隊募集中!



月に一度、頑張る商店街(志佐地区)を探検し、市報まつうらで紹介します。
※まちなか活性化計画策定のため、今回は志佐地区とします。
意欲があるちびっ子(小学3~6年生)の応募をお待ちしています。
詳しくは、上記へお尋ねください!

夢と感動 ミュージカル&ミュージックステージ

○問合せ先 文化会館 ☎ 0956-72-5758

【日時】 12月5日(日)

開場=午後1時30分 開演=午後2時

【場所】 文化会館ゆめホール

【入場料】 無料

【主催】 市教育委員会

【出演団体】

- ・ 鷹島小学校ミュージカル
- ・ 鷹島元寇太鼓
- ・ 松浦少年少女合唱団



▲練習をする鷹島小の児童

鷹島小学校ミュージカル公演 ～「鷹島物語 元寇と対馬小太郎」～

これは、文化庁の「子どものための優れた舞台芸術体験事業」の一環で、松浦市出身の劇作家、岡部耕大氏が台本作成と指導にあたった、鷹島小学校5・6年生児童32名によるミュージカルです。

このミュージカルは、元寇をテーマにし、鷹島に墓が残り地域の方々からまつられている対馬の警護役所役人「対馬小太郎」らの古里や母親に対する思いを描いたものです。鷹島は蒙古襲来で、島の人たちが大勢犠牲になり、島の周りには、暴風雨で沈んだ元軍の大船団の遺物が今もなお発見されています。

宝くじの助成金で蛇と太鼓を新調

○問合せ先 まちづくり推進課 ☎ 内線 313

宝くじ普及広報事業の一環として(財)自治総合センターが行っているコミュニティ助成事業により、御厨蛇踊り保存会の「蛇」と浅谷浮立、土谷浮立両保存会の「太鼓」を新調しました。新調した蛇と太鼓は、今年のまつりなどで披露されました。



▲浅谷浮立の太鼓



▲土谷浮立の太鼓



▲御厨蛇踊りの子蛇2体

OMURA 室内合奏団と市民の交流コンサート事業

OMURA室内合奏団 クリスマスコンサートin松浦

チケット
発売中!

日時 **12/23** (木・祝)
午後2時開演(1時30分開場)

場所 **松浦市文化会館
ゆめホール**



司会・語り/高月晶子

出演

- 第1ヴァイオリン/齊藤 享、川口 千穂、中西 弾、前田 純美加、宮家 恭子
- 第2ヴァイオリン/中原 大幾、池田 文子、松浦 知佳、藤木 修爾
- ヴィオラ/長嶋 拓生、小林 知弘
- チェロ/田辺 清士、下田 直子
- コントラバス/亀子 政孝
- フルート/瀧砂 由美子
- クラリネット/山田 芳美
- 司会・語り/高月 晶子

演奏曲目

- チャイコフスキー/「くるみ割り人形」より
- アンダーソン/「そりすべり」
- クリスマス・キャロル集/「もろびとこぞりて、きよこの夜、ジングルベル」 ほか



- 料金
- 一般: 800 円
 - 高校生以下: 500 円
 - 親子ペア: 1,000 円 (子供は中学生以下)
- 【全席自由】※当日券は各 300 円増

- チケット取り扱い
松浦市教育委員会、教育委員会福島分室・鷹島分室、生涯学習センター、市立公民館、松浦市文化会館

- 問い合わせ先
松浦市文化会館(松浦市志佐町浦免 1110)
TEL0956-72-5758

主催: 松浦市・松浦市教育委員会 助成: 財団法人地域創造

市役所からのお知らせ

行政相談所

問合せ先 総務課行政係
☎ 内線 321

市役所や国、県などの機関が行っている仕事について、意見や苦情、要望などはありませんか。次の通り行政相談所を開設しますので、気軽にご相談ください。

【日時】

12月9日（木）午前10時～午後4時

【場所】市役所別館多目的相談室

【行政相談委員（敬称略）】

川畑喜久雄 ☎ 0956-75-0724
青木サチ ☎ 0956-74-0456

介護サービスの苦情や相談は市と国保連合会で受け付けています

問合せ先 健康ほけん課介護保険係 ☎ 内線 154
長崎県国民健康保険団体連合会介護保険課
☎ 095-826-1599

介護保険のサービスを誰もが安心して利用できるように、サービス利用に関する窓口を市と国保連合会に設けています。
介護保険を利用する上で、困ったことや苦情、トラブルなどがある場合は、気軽に相談してください。

鷹島保育所を民営化します

○問合せ先 子育て・こども課 ☎ 内線 148

4月1日から市立鷹島保育所を民営化します。公設民営方式で、設置者と保育所の土地、建物の所有者は市のままで、施設管理と保育所の運営を民間に委託します。委託先は、8月の住民回覧でお知らせした指定管理者制度による公募を行い、議会の議決を経て、下記の団体に決定しました。

【鷹島保育所指定管理者となる団体】

○名称および代表者

若鷹会 代表：坂本富実代 施設長＝坂本富実代

○運営方針

地域との連携を図り、児童の情操を豊かにするとともに、よりきめ細かな保育サービスを提供し、情熱をもって、「やさしさ・ぬくもり・ほほえみ」のある保育を目指します。

※指定管理者制度とは、公募により公の施設の管理を行わせるに最適な団体を、議会の議決を経て、市長が「指定管理者」として指定し、管理に関する権限を委任する制度です。

あなたの健康お手伝いします

糖尿病…「症状がないから大丈夫」だと思いませんか？

○問合せ先 健康ほけん課健康推進係
☎ 内線 168

糖尿病とは、体を動かすエネルギー源となるブドウ糖が細胞の中に運ばれなくなり血中にあふれ、血糖値が異常に高い状態になる病気です。

血糖値を下げるホルモン（インスリン）の量が減ったり、働きが鈍ることが原因です。

血糖値は、血液検査で分かります。

【正常値】

・空腹時血糖値	110mg / dl 未満
・HbA1c	5.2% 未満

糖尿病の症状には、のどが渇く、体重が減る、尿に泡が立つなど知られている症状と、物がぼんやり見える、ろれつが回らない、手足がむくむなど見落としがちな症状があります。

最初から自覚症状があるわけではありません。知らない間に進行してしまうことが多い病気です。糖尿病で一番悪いことは、高いままの血糖値を放置することです。放置すれば自覚症状がなくても確実に動脈硬化などが進行します。

症状がないうちから健診を受け、自分の体の状態を知っておきましょう。

お家の「困った」に電話1本で飛んで行くのがグッド・ハウスです



- ①水・お湯のトラブル
- ②天井・壁からの雨漏り
- ③ガラスの交換、建具の調整

こんな時、
とりあえず
お電話下さい！

お家に関するご相談は
株式会社グッド・ハウス

tel.0956-72-3718

〒859-4502 長崎県松浦市志佐町里免315-4 ☐ good@alpha.ocn.ne.jp



子ども医療費受給者証(小・中学生)の交付手続きはお済みですか？

問合せ先 子育て・こども課 ☎内線 171

鷹島支所市民課、福島支所市民課

10月から「子ども医療費」として、中学生までの子どもを対象に健康保険適用の自己負担の一部を助成しています。

新たな対象者となる小・中学生がいる世帯は、受給者証の交付手続きが必要です。まだ済んでいない人は、利用の有無に関わらず12月末までに右記窓口で手続きをお願いします。

※10月分からの助成を受けるには、12月末までに受給者証の交付を受けておく必要があります。

また、23年1月以降に手続きをした場合、申請日以降からの助成となるのでご注意ください(必要な書類など詳しくは窓口にお尋ねください)。

認定司法書士無料相談会

予約・問合せ先 総務課行政係

☎内線 321

法務大臣の認定を受けた認定司法書士が身近な法律家として市民に貢献するため、次の通り相談会を実施します。相談する人は、事前に電話で予約してください。

【日時】12月9日(木) 午後1時～4時30分

【場所】3階小会議室

【主催】長崎県司法書士会

「長崎県市町合同公売会」 in 平戸

○問合せ先 滞納はゆるさない! 松浦市税務課徴収係 ☎内線115・137

市税などの滞納処分により差押えた動産の公売会を実施します。
一公売会参加団体 長崎県、平戸市、松浦市、大村市、佐世保市、西海市、波佐見町(長崎県地方税回収機構)

【日時】12月19日(日) 開場…午前9時(受付…午前8時30分～)

【場所】平戸文化センター(平戸市岩の上町1529)

【内容】

◆公売方法…入札およびせり売りによる

◆下見会…午前9時から入札終了時まで

◆入札時間…入札1回目 午前 9時30分～ 9時40分
入札2回目 午前 10時15分～ 10時25分
せり売り 午前 11時00分～ 11時30分
入札3回目 午前 11時40分～ 11時50分
4回目(再入札) 午後 0時20分～ 0時30分
買受代金納入期限…午後1時30分まで

◆落札発表…各回の開札終了後

◆当日必要なもの(未成年者の入札参加には制限があります)

- ①購入(買受)代金
- ②本人が確認できるもの(免許証や健康保険証など)
- ③印鑑(認印でも可、法人の場合は代表者印)
- ④代理人が入札する場合は委任状が必要

詳しくは、上記までお尋ねください。

平成23年度 保育所の入所申込

○問合せ先 子育て・こども課 ☎内線148

平成23年度4月から保育所(園)に入所を希望する人は、子育て・こども課、各保育所または各支所に申し込んでください。

【受付期間】12月6日(月)～22日(水)

【保育所に入所できる基準】

- ・親が家庭外労働に従事している
 - ・親が家庭内で家事以外の労働に従事している
 - ・出産予定日前2カ月間および出産後2カ月間
 - ・親が病気療養中、または障がい者である
 - ・親が長期にわたり病人や障がい者の看護に常時従事している
 - ・家庭が火災や風水害などに遭い、復旧にあたっている
- 保育所に入所できるのは、これらの理由で家庭での保育ができない場合です。ただし、家族の人が代わってその児童の保育ができる場合は入所できません。

なお、現在入所中の人の申込書は不要ですが、受付期間内に在園児家庭調査書を提出する必要があります。

保育所申込に必要な書類は、子育て・こども課、各保育所または各支所に用意しています。

車検 45分

Speedy Value Safety

スピーディー 車検

105項目の安心点検!!

	軽自動車	小型自動車	中型自動車	大型自動車
車検基本料	9,800円			
登録代行料	無 料!!			
法定費用	27,680円	43,570円	53,570円	63,570円
合 計	37,970円	53,860円	63,860円	73,860円

当店で車を購入された方は
ガンリが安くなる!!

車購入 **3円/0引**

車検予約 **3円/0引**

合計で **6円/0引**

オイル交換 **永久無料**

ピットブラザーズ

204号線・平戸大橋すぐそば
平戸市田平町小手田免1255-1

営業時間/午前9時～午後8時
年中無休

☎0120-751-741

幸せ、それは健康

医療法人 陽 迎 堂

武 部 病 院

TEL (0956) 74-0007

松浦市今福町北免2091番地1

外 科・内 科・整形外科
脳神経外科・リハビリテーション科

通所リハビリテーション(デイ・ケア)・グループホーム たけべ

平成22年度狩猟免許追加試験

問合せ先 農林課 ☎ 内線 223

福島支所地域振興課
鷹島支所地域振興課

【試験種目】 わな猟免許

【試験日】 1月16日(日)

【会場】 佐世保市労働福祉センター(佐世保市稲荷町2-28) または平戸文化センター(平戸市岩の上町1529)

【受検資格】 20歳以上で、覚せい剤などの中毒者でない人。狩猟免許の取消などの処分を受けた人は、処分の日から3年以上経過していること。

【申請手数料】 5,200円(他の狩猟免許所持者は3,900円) ※県の証紙

【受付期間】 12月6日(月) から

平成23年1月6日(木) まで

【提出先】

県北振興局農林部農業振興課

〒859-6325 佐世保市吉井町大渡80

☎ 0956-41-2033

【その他】 一次試験・二次試験は同日実施。二次試験は一次試験に合格した者のみ。

【狩猟講習会(長崎県猟友会主催)】

日時 1月9日(日)

受験希望者を対象に試験のための講習会が行われます。詳細は、佐世保市猟友会(☎ 0956-33-2880)へお問い合わせください。
※受講申込期限もありますので、早めにご連絡をお願いします。

なぎなたニュース

○問合せ先 国体準備室 ☎ 内線 311

平成26年に開催される長崎がんばらんば国体と、本市が主会場となるなぎなた競技のPRが10月30日、第10回松浦水軍まつりステージで行われました。

当日は、国体のマスコットキャラクター「がんばくん」も参加。なぎなた教室の子どもたちや松浦高校なぎなた部の生徒が、なぎなたの構えや、演技・試合などを披露すると、会場からたくさんの拍手が送られました。

また、市役所のロビーで開催した、国体パネル展も注目を集めていました。

なぎなたに興味がある人は、上記までお問い合わせください。



「人権講演会」

問合せ先 総務課

☎ 内線 320

【日時】 12月12日(日)

開場 午後1時20分

開会 午後1時40分

【場所】 文化会館ゆめホール

【内容】

・講演 増岡 弘氏(声優・俳優)

・アニメ・サザエさんのマスコット役

「マスオの『ことばはプレゼント』」

サザエさん一家は幸福みつけの達人ぞろい

・中学生による「人権作文」発表

市民体育大会の結果

問合せ先 生涯学習課

☎ 内線 343

10月12日から27日にかけて市民運動公園で市民体育大会ソフトボール競技が行われました。

上位の結果は次の通りです。

【一般FP】 ①侍チャンプルー

②F・S

【壮年SP】 ①今福OB

②かしら会

【実年SP】

①御厨

②松浦ライナース

任意整理・過払金返還請求!

消費者金融等と約10年以上の取引がある方・
消費者金融等の借金を完済した方は相談無料
秘密厳守

完済した方は自己負担金ゼロ!

取り戻した過払金の中から成功報酬をいただくのみです。
詳しくはお電話、またはブログをご覧ください。<http://fukuda-hiroshi.seesaa.net/>

西九州総合法律事務所

佐賀県弁護士会所属

弁護士 福田 大志



要電話予約

☎ 0954-27-8056

受付/月~金 9:00~12:00 13:00~18:00
佐賀県武雄市武雄町大字武雄5650-26

その他のお知らせ

法律相談センター

予約・問合せ先 長崎県弁護士会佐世保支部
☎0956-229404

長崎県弁護士会による法律相談センターを次の通り開設します。相談する人は、事前に電話で予約してください。

【日時】 12月24日（金）午後1時～4時
【場所】 文化会館
【料金】 30分ごとに5,000円

特設人権相談所開設

12月4日～10日は人権週間
問合せ先 長崎地方法務局平戸支局
☎0950-222263

法務省と人権擁護委員協議会は、皆さんの身近なところで、人権を守るために活動しています。家庭内のトラブルなど皆さんの悩みや心配ごとを相談してみませんか。秘密は厳守されます。

【松浦】日時 12月6日（月）午前10時～午後4時
場所 市役所市民ホール
【福島】日時 12月10日（金）午前10時～午後3時
場所 福島町社会福祉センター
【鷹島】日時 12月10日（金）午前10時～午後3時
場所 鷹島町民集会所

平成22年 年末の交通安全県民運動

実施期間 12月15日（水）～12月24日（金）

スローガン

飲みません

断る勇氣

誘わぬ礼儀



交通安全図画最優秀作品（平成21年度知事賞）
長崎県立長崎工業高等学校2年（当時）
川原 貴仁さんの作品

重点

- 飲酒運転の根絶
- 高齢者の交通事故防止
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

交通安全協会の活動にご協力を！

交通安全協会は、交通事故を防止するため県内の各地域で積極的な交通安全活動を推進しています。
会員の皆さんから寄せられた協会費は、あなたの地区の子どもや高齢者の皆さんに対する交通安全教室などに役立てています。

○問合せ先 松浦地区交通安全協会事務局 ☎0956-72-1093

マッカイ空港の看板に松浦の市章が描かれました！

○問合せ先 まちづくり推進課 ☎内線313

マッカイ市の空港の外に設置された「Welcome！（ようこそ！）」と描かれた大きな看板に、マッカイ市とマッカイ・ツーリズムのロゴとともに松浦市の市章が描かれました。

この看板は空港を利用してマッカイ市を訪問する人々に歓迎の意を表すためのもので、マッカイ市と松浦市の姉妹都市としての強い絆があることを周知するために姉妹都市委員会の働きかけにより実現しました。



1月9日（日）はオープン模試 【だれでも受けれる模試】

受験会場：松浦市文化会館 申し込み開始：12月3日（金）より

学校ではわからない全国レベルでの君の実力をチェック!! 来たれ、集まれ夢のある子!!

- 全国模擬テスト⇒対象：小学6年生、中学1年生、2年生
（主催：育伸社）全国の国公私立の中学、高校の合格判定が出ます!!
- 長崎県統一模擬試験⇒対象：中学3年生の受験生
（主催：長崎学習塾協会）県下最大の合格判定テスト→どの高校に受かるかがわかります!!
- 各試験統一開始時間／9:00～



今井 宏先生
英語



萩野 文子先生
国語



志田 晶先生
数学

毎月1・2・3日は無料体験授業実施中

成績を伸ばすなら……

お申し込みは 020-0120-394-106
TEL 0956-72-1158

秀明館 東進予備校
松浦市志佐町里免343-1 川原ビル2F（市役所前・親和銀行横）

♪松浦音楽連盟「第1回まつうら音楽コンクール」参加者募集♪

問合せ先 松浦音楽連盟理事長 浦 順平
080・6406・8479

【開催日】2月11日（金・祝）

【会場】文化会館ゆめホール

【参加資格】①松浦市内で活動を行う音楽団体（学校の吹奏楽部も含む）および個人※ただし、今大会は、

松浦市近郊（平戸市・佐世保市の一部）（江迎町・世知原町・佐々町）で活動を行う音楽団体および個人も参加可。②木管楽器・金管楽器・打楽器を使用したものに限り

【実施部門・8部門】

小学校・中学校・高等学校・大学一般のそれぞれソロ（独奏）部門とデュオ（二重奏）部門

※詳しくは音楽連盟HP↓
<http://matsura-onren.jimdo.com>

みんな〜!!あつまれ〜!! ★こども店長大募集★

問合せ先 松浦商工会議所

0956・72・2151

2月から松浦市内菓子店舗6店で、本市の代表果実「マーコット」を素材にした「松浦スイーツ」を販売します。そこで、販売初日を盛り上げ、子どもたちに働く喜びや松浦の食材のすばらしさなどを伝えることを目的として、「こども店長」を募集します。

子ども店長には、お店の人と一緒にお客さまのもてなしや会計などのお店

のお手伝いをしてもらいます。イベントに参加する子供たちには特製エプロン、プレゼントなども準備しています。

【開催予定日】2月20日（日）

【時間】午前10時〜午後3時

（1人1時間程度）

【場所】福井製菓店、百枝製菓舗、菓子工房ひでみ、旬白石製菓舗、岩元菓子舗、佐々屋

【人数】24人（先着順）

【対象者】小学1年生〜6年生

【締切日】12月22日（水）

女性の健康支援講演会

映画「余命1ヶ月の花嫁」上映会

問合せ先 長崎県医療政策課

在宅医療・がん対策班

095・895・2463

【日時】12月18日（土）午後1時

【場所】アルカスSASEBO中ホール

【内容】①産婦人科医師による講演会

「女性をがんから守ろう」講師：佐世保共済病院産婦人科医師佐藤麻衣先生

②映画「余命1ヶ月の花嫁」上映

【定員】500人 ※事前申込は不要です。※当日、定員を超えた場合、入場をお断りすることがあります。

【入場料】無料

【託児】託児が必要な人は、事前に申込みが必要です（定員20人）。

【託児申込先】佐世保市健康づくり課

0956・24・1111

※託児を希望される人は、12月10日（金）までに申し込んでください。

【主催】長崎県

松浦メロン祭りを開催

○問合せ先 J Aながさき西海松浦営農経済センター

0956-72-1144

松浦市特産のアールスメロンの直売が行われます。宅配コーナーも設けられますので、ご近所お誘い合わせの上、ご来場ください。

○日時 12月12日（日）

午前9時〜午後4時

○場所 道の駅 松浦 海のふるさと館



クリスマスおはなし会

○問合せ先 おはなしの会ポケット

代表 三木和枝 0956-74-0627

今年も毎年恒例の「クリスマスおはなし会」を開催します。うたとおはなしで楽しいひとときをお過ごしください。参加無料です。どなたでもどうぞご参加ください。

○日時 12月19日（日）

午前10時30分〜

○場所 きらきら21（生涯学習センター）2階



民謡をたずねて

公開録音

観覧募集

○問合せ先 NHK長崎放送局・事業「民謡をたずねて」係

095-821-3124

※午前10時〜午後6時（土・日・祝日除く）

○日時 1月16日（日）

開場=午後1時 開演=午後1時30分

終演予定=午後3時30分

○会場 文化会館

○出演 歌手：原田直之（写真）・

さいとう武若・田中祥子・

なかにし なつこ にしむら なおこ

中西奈津子・西村直子

三味線：本條秀太郎・本條秀五郎

尺八・笛：正田麻盛

鳴物：美波駒和美・美波駒島美

はやし詞：新津幸子・新津美恵子

○司会 八田知大アナウンサー（NHK長崎放送局）

○放送予定（ラジオ第1・FM・国際放送）

【1本目】：2月19日（土）午後0時30分〜0時55分

【2本目】：2月26日（土）午後0時30分〜0時55分

※観覧申込方法など、詳しくは市報まつうら11月号またはNHK長崎放送局ホームページをご覧ください。



【問合せ先】松浦市消防本部 ☎0956-72-1211



◎使用中は定期的に換気をする事。



●松浦市社会福祉協議会へ
○九州電力(株)松浦発電所様

○志水 正憲 村
亡母 ハツセ

○川本フシノ様（御厨・泉）
亡夫 和夫様

○市瀬香什子様（調川・江口1）

10月15日～11月14日届出（敬称略）※希望者のみ掲載

原田 哲也
志佐・上高野

扣設生扣

荒牧 流斗みお（重）

反頭優斗かんた（優斗）

大石加壽子（71歳） 志佐・立町

志水ノツセ (38歳) 福島・播磨釜

中倉 政二 (83歳) 御厨・池田上

田畑ミサ(96歳) 鷹島・三里



Tomorrow

No. 9

明日へのバトン

Tomorrow

PROFILE

七種 誠一 さん

御厨町小船免に住む 48 歳。
趣味はジョギング、山登り
など。家族は妻と 3 人の娘。



○職業・仕事内容
青果卸業をしています。主に J A のストアーなどに配達しています。また、農業も営んでおり、主に米を作っています。

○目標・夢
現在、視覚障がい者の伴走や伴歩をし、一緒にランニング・ウォーキングを楽しむ会「佐世保伴友会」に所属しており、月 1 回、主に佐世保のニミツツパークで合同練習会をしています。
今年は、佐世保の小柳賞ロードレースや佐世保・島原 105 キロウォークなどを視覚障がい者の方と一緒に参加しました。
夢は、70 歳になってもフルマラソンを走ることです。

※次は、山下達也さん(鷹島・殿ノ浦)にバトンタッチ！



■今月の表紙

11 月 7 日に今福小学校で開催された第 7 回三世交流グラウンドゴルフ大会でのひとコマ。地域住民の交流を目的に、今福長寿会、今福公民館、今福小 P T A、今福地区育成会が毎年開催しています。結果は、小学生の部は山中結以果さん(今福小 6 年)、保護者の部は吉永重隆さん(今福・寺上、43)、長寿会の部は豊福信昭さん(今福・西新町、80)が優勝しました。

■人の動き

※ () は、前月との比較

人 口	25,743
	(+ 3)
男	12,308
	(+ 1)
女	13,435
	(+ 2)
世帯数	10,273
	(+ 9)
住民基本台帳から	

平成 22 年 11 月 1 日現在

■編集室から

今月号の取材では、^①も市内各地域で行われた祭りやくんちの取材に行きました。それぞれの地域では伝統が受け継がれ、地元を盛り上げようとする人々の活気を感じることができました。

この元気が市全体に伝わるような市報作りをしたいと思っていますが、なかなか納得できるものができません。

月日が過ぎるのは早いもので、今年も残り 1 カ月ほどになり、次第に寒さを感じる季節になりました。

皆さんも風邪などひかれないよう注意してお過ごしください。家の中でゆっくり「市報まつうら」をお読みいただくとうれしいです。^②



福岡まで 1 時間！ 西九州自動車道の日も早い完成を！



古紙 100% 再生紙

この広報紙は環境と自然保護のため再生紙 (100%) を使用しています。

市報まつうら 平成 22 年 12 月号 26

市報まつうら No. 60
平成 22 年 12 月 1 日発行

編集発行／松浦市まちづくり推進課秘書広報係
〒859-1459 長崎県松浦市志佐町里免 365 番地
福島町からは 47-13011
ホームページアドレス <http://www.city-matsura.jp>

0956-11111 FAX 72-11115
鷹島町からは 48-13011
Eメールアドレス matsura@city-matsura.jp
印刷／有限会社タイセイ印刷